令和5年8月28日

各 位

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 灌漑利水学分野 教授候補者選考委員会 委員長 久米 朋宣

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 灌漑利水学分野 教授候補者の推薦について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 灌漑利水 学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう お願い申し上げます。

敬具

記

職・人数 教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 環境農学専攻 生産環境科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 生物資源生産科学コース 生物生産環境工学分野担当教員となります。

当該職が担当する灌漑利水学分野は、水環境学分野、土環境学分野、土壌学分野、気象環境学分野、農業生産システム設計学分野、農産食料流通工学分野とともに生産環境科学講座を構成しています。当該講座は、農業生産と農村生活の基盤となる土・水・気象環境および農業生産・流通システムの総体である生産環境を、持続可能性、効率性、安全性、快適性の観点から工学的方法論に基づいて創生・保全・修復することを目的としています。すなわち、環境調和・物質循環型の持続的な生産・生活基盤の構築、快適な農村環境の創出、地域資源の持続的有効利用、農業・農村環境の多面的機能の評価と向上、地域防災と環境修復、農業における生産・環境情報の有効利用、効率的で安全・安心な農業生産・流通システムの構築、農業生産システムの高度化技術・理論の構築、安全で高品質なフードチェーンの構築および途上国における生産環境の整備と食料の安定供給等に関する先端的な教育研究を展開することを目指しています。

当該部門・講座の教育・研究の方向性等、将来構想の実現のため、灌漑利水学分野では、灌漑 工学、利水工学や土壌物理学等を基礎学とし、農業・農村地域の水資源、地域資源と灌漑の持続 的利用に関する教育研究、農業・農村地域における水資源システムの適正な運用・管理技術および農地の土壌水分動態に関する持続的で、適正な管理技術に関する教育研究を行っています。加えて、国際的重点課題である SDGs の達成に対しては、生産性の向上を通じた貧困や飢餓の撲滅および気候変動対策に関する教育研究に取り組んでいます。このため当該職にあっては、持続可能な農業生産・農村生活の基盤を確立する視点から、部局の教育・研究の将来像も踏まえ、以下の先端的かつ国際的な教育研究を担当します。

- 1)農業・農村における用排水システムの高度化技術に関する教育研究
- 2) 農地の水土保全と持続的な利水技術に関する教育研究
- 3) 農地の水および溶質移動に関する工学的な教育研究

本選考委員会では、上記1)、2)、3)の教育研究領域における業績を有し、先進的な教育研究を推進可能で、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。

3. 採用予定時期

令和6年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域 1) \sim 3) において優れた業績と該博な識見を有し、 学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

· 大学院修士課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境の科学(分担)、灌漑利水学特論、生産環境科学プロジェクト演習(分担)、生産環境科学演習第一(分担)、同第二(分担)、生産環境科学特別研究第一(分担)、同第二(分担)、生産環境科学ティーチング演習(分担)、インターンシップ(分担)、演示技法 I (分担)、同 II (分担)等

(国際コース)

Bioproduction Environmental Sciences(分担)、Seminar in a Specified Field I(分担)、同 II(分担)、 Teaching practice(分担)、Presentation skill for academic meeting I(分担)、同 II(分担)、Master's Thesis Research I(分担)、同 II(分担)等

·大学院博士後期課程

(環境農学専攻生産環境科学教育コース)

生産環境科学特別実験(分担)、生産環境科学特別講究(分担)、生産環境科学特別演習(分担)、 ティーチング演習(分担)、国際演示技法(分担)、インターンシップ(分担)、プロジェクト演習 (分担)等

(国際コース)

Research training on Bioproduction Environmental Sciences(分担)、Advanced topics on Bioproduction Environmental Sciences(分担)、Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences(分担)、Teaching practice(分担)、Presentation skill for academic meeting I(分担)、同 II(分担)、International presentation

skill for academic meeting (分担)、Internship (分担), Project research (分担)等

(2) 学部

(生物資源生産科学コース生物生産環境工学分野)

灌漑工学、利水工学、土壌物理学、農村計画学、農村計画学概論、生物生産環境工学概論(分担)、 地域環境問題演習(分担)、科学英語(分担)、卒業研究(分担)、農学入門 I (分担)等 (国際コース)

Agro-production Environmental Engineering (分担) 等

(担当可能な基幹教育科目)

基幹教育セミナー (分担)、課題協学科目 (分担)、農業と環境の科学 (分担)等

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類(書類の(1)と(2)は下記 URL の様式を用いて作成願います。)

(https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template)

- (1) 略歴書 (Word および PDF ファイル)
- (2) 業績目録 (Word および PDF ファイル)
 - I 原著論文(本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を付す)
 - (i)査読付雑誌、(ii)査読なし雑誌、(iii)その他で区分し、それぞれ発行年の新しいものから記述すること。著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくは DOI、発行年を記述し、Impact factor および被引用回数(database 名)を書くことが望ましい。なお、(i)査読付雑誌については、「2. 所属・専門分野」の教育研究領域 1) ~ 3) のいずれに該当する論文かを分類し、該当しない場合は 4) その他として、それぞれ発行年の新しいものから記述すること。
 - Ⅱ 著書(著者名、題名、発行所、頁、発行年)
 - Ⅲ 総説・解説等(著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年)
 - IV 特許(発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録もしくは特許出願年月)
 - V 学会等での受賞(受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会名、受賞年月)
 - VI 国際学会等招待講演(講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月)
 - WII 外部資金(科研費含む)導入実績(名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別を記す)
 - Ⅷ 教育実績(担当授業科目等)
 - IX 社会貢献等の実績
 - X その他 (資格等)
- (3) 主要論文 (5編以内) (PDF ファイル)
- (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負(2,000 字以内)(PDF ファイル)
- (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負(2,000 字以内)(PDF ファイル) ※教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負
- (6) 推薦書

自薦の場合:自薦書 (PDF ファイル)、および応募者の教育・研究等について問合わせできる 方 2名の氏名および連絡先 (PDF ファイル)を、上記 (1) \sim (5) の書類と ともに提出して下さい (「9. 応募書類ファイルの提出先」参照)。

他薦の場合:推薦書(1通)(PDFファイル)。推薦者から灌漑利水学分野教授候補者選考委

員会委員長 久米 朋宣 E-mail: kume.tomonori.329@m.kyushu-u.ac.jp に直接メールでパスワードを付して提出期限までに送付して下さい(メールのタイトルを『九大院・農・灌漑利水学分野教授推薦-被推薦者氏名』とし、パスワードは別メールでお知らせ下さい)。

7. 而接等

審査の過程で伊都キャンパスにおいて対面もしくはオンラインによる面接を行う場合があります。対面での面接の際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス(福岡市西区元岡 744、ウエスト5号館)

9. 応募書類ファイルの提出先

提出書類のうち、(1)、(2)、(4)、(5) は Word 形式および PDF 形式の電子ファイルで、(3) と (6) は PDF 形式の電子ファイルで提出してください。

電子ファイルは、九州大学ファイル共有システム (Proself) へのアップロードにより提出してください。提出にあたり、まず下記の書類提出に関する問合わせ先 (事務局・原田) に応募を希望する旨の電子メールを、令和 5 年 10 月 16 日 (月) の 17 時までに送り、アップロード先 URL に関する情報を得てください。その際、電子メールのタイトルを "九大院・農・灌漑利水学分野教授応募ー応募者氏名"としてください。事務局から応募書類のアップロード先 URL を返信いたします。返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップすると、アップロードによる提出ができます。提出されるファイル名の先頭には応募者氏名を付してください。なお、アップロード後、提出した旨を電子メールでご連絡ください。提出ファイルの受取り確認を電子メールでご連絡します。

書類提出に関する問合わせ先:

灌溉利水学分野教授選考委員会事務局 (原田)

E-mail: mharada@bpes.kyushu-u.ac.jp

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

九州大学 ウエスト5号館 883号室

九州大学 大学院農学研究院 生産環境科学講座 水環境学分野 原田昌佳

10. 提出締切

令和5年10月20日(金)17時(必着)

11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 灌漑利水学分野教授候補者選考委員会

委員長 久米 朋宣

TEL: 092-948-3101

E-mail: kume.tomonori.329@m.kyushu-u.ac.jp

- 12. 労働条件について
- (1)業務内容:九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間:期間の定めなし(65歳定年)
- (3) 試用期間:試用期間あり(3か月)
- (4) 就業場所:九州大学伊都キャンパス
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働:専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。
- (6) 休日: 土、日、祝日、12月29日~1月3日
- (7) 賃金:年俸制(教育職基本年俸適用)

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します

- (8) 加入保険:雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名または名称:九州大学大学院農学研究院
- (10) 労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先:九州大学農学部等総務課庶務係 電話:092-802-4505

13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では、「障害者基本法 (昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律 (昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5)本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ (https://www.agr.kyushu-u.ac.jp)を参照してください。
- (6)送付された資料は返却いたしませんが、選考以外の目的には使用しません。

Recruitment of a Professor

Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and researching for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Irrigation and Water Management, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture.

This Division deals with education and research to conserve and improve regional environment as well as global environment, and to develop efficient and sustainable food production and utilization system. The duties and responsibilities of this position are conducting education and research based on sustainable agricultural production and rural development in the following fields:

- 1) Innovation of irrigation and drainage systems in rural and agricultural regions
- 2) Soil-water conservation of farmland and sustainable water use
- 3) Engineering technology on water and solute dynamics at farmland

We are seeking a person who has achieved significant research outcomes and carried out innovative education on the above mentioned three education and research fields and who can be expected to contribute to the future perspective of our department.

1. Number of Positions Offered:

One Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Irrigation and Water Management, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Program of Agro-production Environmental Engineering, Course of Agricultural Resources, Engineering and Economics, Department of Bioresource and Bioenvironment in the School of Agriculture as well as that of the Course of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences, Kyushu University.

3. Date of Appointment:

April 1, 2024 or latter.

4. Qualifications:

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned fields 1) to 3).
- (3) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as undergraduate and graduate school teachers.

5. Educational duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

- (1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences
 - · Master's course

(Course of Bioproduction Environmental Sciences in the Department of Agro-environmental Sciences)

Bioproduction Environmental Sciences (shared), Advanced Irrigation and Water Management, Project Research on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Practice I on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Practice II on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Special Research I on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Teaching Practice on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Internship (shared), Presentation Skill I for Academic Meeting (shared), and other subjects

(International Course)

Bioproduction Environmental Sciences (shared), Seminar in a Specified Field I (shared), Seminar in a Specified Field II (shared), Teaching practice (shared), Presentation skill for academic meeting I (shared), Presentation skill for academic meeting II, Master's Thesis Research II (shared), Master's Thesis Research II (shared), and other subjects

· Doctoral Course

(Course of Bioproduction Environmental Sciences in the Department of Agro-environmental Sciences)

Research Training on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Advanced Topics on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Teaching Practice (shared), International Presentation Skill for Academic Meeting (shared), Internship (shared), Project Research (shared), and other subjects

(International Course)

Research Training on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Advanced Topics on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Tutorial on Bioproduction Environmental Sciences (shared), Teaching Practice (shared), International Presentation Skill for Academic Meeting (shared), Internship (shared), Project Research (shared), and other subjects

(2) Undergraduate School

(Program of Agro-production Environmental Engineering in the Course of Agricultural Resources, Engineering and Economics)

Irrigation Engineering, Water Utilization Engineering, Soil Physics, Rural Planning, Introduction of Rural Planning, Introduction of Agro-production and Environmental Engineering (shared), Seminar on Regional Environment Issues (shared), Scientific English (shared), Graduation Thesis (shared), Introduction to Agriculture I (shared), and other subjects

(International Course)

Agro-production Environmental Engineering, and other subjects

(Kikan Education)

Kikan Education Seminar, Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues Courses (shared), Agricultural and Environmental Sciences (shared), and other subjects

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English): Please use the template found in the following link for the documents (1) and (2).

(https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template)

- (1) Curriculum vitae (Word and PDF files)
- (2) List of research achievements (Word and PDF files)
 - I. Original papers: name of authors, title, journal name, volume, issue, pages or DOI, published year (applicant name should be underlined, and indicated by (*) just in case of a corresponding author). It is desirable to show impact factor and number of citation (database name) in each paper.

Papers should be listed in reverse chronological order for each of three types:

- (i) Peer-reviewed papers
- (ii) Non-peer-reviewed papers
- (iii) Others

For (i) Peer-reviewed papers, papers should be categorized into the above-mentioned three scientific fields 1), 2), and 3), or the other fields 4), and arranged in reverse chronological order for each field.

- II. Books: name of authors, title, name of publisher, pages, published year
- III. Review papers and others: name of authors, title, journal name, volume, pages, published year
- IV. Patents
- V. Academic awards
- VI. Invited lectures in international conferences
- VII. List of public and private research grants awarded (Name of research grant, title, period, total amount of funding, indication of representative or not)

VIII. Educational experiences

- IX. Philanthropic activity
- X. Others
- (3) PDF files of your most important publications (Within 5 articles)
- (4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1,000 words) (PDF files)
- (5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1,000 words) (PDF files). If you do not have the experience, please describe only the aspirations.
- (6) Recommendation letter or Self-recommendation letter
 - · Recommendation letter from a reference (PDF file with a password): Please send directly from the reference to the following e-mail address, kume.tomonori.329@m.kyushu-u.ac.jp. Please write "Recommendation letter for Prof. Irrigation and Water Management, Kyushu Univ. -Applicant name" in the subject line of the email, and the password of the letter file should be sent by another e-mail.
 - · Self-recommendation: A letter of self-recommendation, stating your suitability for the position together with the

names of two references with the position, affiliation, and contact information (E-mail address) for your research activities and educational experiences (Please submit it with other documents (1) - (5) via Proself file sharing system described below).

Note: The recommendation letter from a referee can be directly sent to the committee office (see Section 9 below) by the referee. The applicant may forward the recommendation letter to the committee office.

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

8. Employment location:

Laboratory of Irrigation and Water Management, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, Fukuoka 819-0395, JAPAN)

9. Submission of the Application Documents

The applicant should upload the electric files of (1), (2), (4), and (5) with Word and PDF formats, and those of (3) and (6) with PDF format to a Proself file sharing system of Kyushu University for submission. All file names of the electrical files should begin with the names of applicant. Before upload the files, send an e-email to Professor Masayoshi Harada (mharada@bpes.kyushu-u.ac.jp), the secretariat of the selection committee, before 5:00 PM (Japan Time) of October 16 (Monday), 2023, mentioning that you have an intention of applying for the position. Please write "Application for Prof. Irrigation and Water Management, Kyushu Univ. -Applicant name" in the subject line of the email. Then, applicant will get a link to upload the electrical files. When you access to the link, you will be able to drag and drop your documents. All documents required for application should be compressed into one file. Please email Prof. Harada again when the upload is complete. He will send an email to confirm that he received the submission file from you.

Contact on Submission:

Secretariat, Selection Committee for Professor Candidates,

Professor Masayoshi Harada

Room 883, West No.5 Building

Faculty of Agriculture, Kyushu University

744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, Fukuoka 819-0395, JAPAN

Tel: +81-92-802-4616

E-mail: mharada@bpes.kyushu-u.ac.jp

10. Application Deadline:

Completed applications must arrive at Kyushu University before 17:00 (Japanese Standard Time) of October 20 (Friday), 2023.

11. Contact on Recruitment

Professor Tomonori Kume

Chair of the Selection Committee for Professor Candidates, Laboratory of Irrigation and Water Management, Division of Bioproduction Environmental Sciences, Department of Agro-environmental Sciences,

Faculty of Agriculture, Kyushu University

E-mail: kume.tomonori.329@m.kyushu-u.ac.jp

Tel: +81-92-948-3101

12. Conditions of employment

- (1) Job description: Education and Research at the Kyushu University.
- (2) Employment Duration: Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.
- (3) Probationary period: A three-month probationary period.
- (4) Place of employment: Ito Campus, Kyushu University
- (5) Working hours, Break time, Overtime: 7 hours 45 minutes, Based on Discretionary Labor System for professional work.
- (6) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.
- (7) Salary: Obeying the Annual Salary System of Kyushu University. For further information, visit the following university website (in Japanese):

https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019 syuki 042.pdf

- (8) Social Insurance: Employee shall enroll in Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, and Employees' pension insurance.
- (9) For more information about Conditions of Employment: Contact the General Affairs Section, Faculty of Agriculture, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu@jimu.kyushu-u.ac.jp)

13. Additional Information:

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (2) The System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse has been implemented in Kyushu University since July 18, 2017. For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&
- (3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- (4) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (https://www.agr.kyushu-u.ac.jp).
- (5) The submitted materials will not be returned to the applicant. Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.
- (6) Kyushu University has been relocated to the new campus, Ito campus. Faculty of Agriculture, School of Agriculture, Graduate school of Bioresource and Bioenvironmental Sciences started research and education at Ito campus in October, 2018.